

平成 20 年 3 月期 第 1 四半期財務・業績の概況

平成 19 年 7 月 25 日

上場会社名 **株式会社ディーエムエス** 上場取引所 JQ
 コード番号 9782 URL <http://www.dmsjp.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 山本 克彦
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 青木 千春 TEL (03) 3293-2961 (代表)

(百万円未満切捨て)

1. 平成 20 年 3 月期第 1 四半期の連結業績 (平成 19 年 4 月 1 日 ~ 平成 19 年 6 月 30 日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
20年3月期第1四半期	4,253	5.3	115	△11.9	113	△9.5	67	△11.8
19年3月期第1四半期	4,038	△14.5	131	△25.0	125	△29.4	76	△25.2
19年3月期	18,215	—	765	—	725	—	482	—

	1株当たり四半期(当期)純利益		潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益	
	円	銭	円	銭
20年3月期第1四半期	9	30	—	—
19年3月期第1四半期	10	55	—	—
19年3月期	66	38	—	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円		百万円		%	円	銭	
20年3月期第1四半期	12,841		5,137		40.0	707	49	
19年3月期第1四半期	12,479		4,879		39.1	671	93	
19年3月期	12,926		5,184		40.1	714	04	

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー		投資活動によるキャッシュ・フロー		財務活動によるキャッシュ・フロー		現金および現金同等物期末残高	
	百万円		百万円		百万円		百万円	
20年3月期第1四半期	647		△337		△197		1,602	
19年3月期第1四半期	△34		△17		△206		1,762	
19年3月期	86		△156		△461		1,490	

2. 平成20年3月期の連結業績予想(平成19年4月1日～平成20年3月31日)【参考】

第1四半期の業績は概ね計画通り推移しており、平成19年5月17日に公表しました業績予想は、中間期、通期とも変更はありません。

(%表示は、通期は対前期、中間期は対前年中間期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
中間期	8,350	7.3	245	19.9	221	15.5	111	3.7	15	28
通期	19,300	6.0	1,010	32.0	953	31.4	523	8.5	72	02

3. その他

- (1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
 (2) 会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 有
 (3) 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 無

(注) 詳細は、4ページ【定性的情報・財務諸表等】4. その他をご覧ください。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は経済情勢等今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

【定性的情報・財務諸表等】

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当四半期の売上は、景気の回復基調を背景とし、期初計画に沿って堅調に推移いたしました。ダイレクトメール部門では、企画制作から情報処理、封入封緘を一括して手がけるトータルサービスと冊子小包郵便料金のスケールメリットを活かした提案型営業により、既存顧客との取引拡大と新規顧客開拓を一層進めました。また、セールスプロモーション部門においては販促物の制作とプレゼントキャンペーン事務局代行業務などの売上が、イベント部門においてはスポーツイベント運營業務の継続受注などの売上が寄与しています。

この結果、当四半期連結会計期間の連結売上高は、42億53百万円（前年同期比2億14百万円増）となりました。連結営業利益は、1億15百万円（同15百万円減）となりました。これは主に、売上増加により24百万円の増益となったものの、広告出展費や基幹システム整備費など販管費が37百万円増加したことによるものであります。連結経常利益は、受取配当金や賃貸料収入などにより営業外収益が22百万円（同1百万円増）、借入金の支払利息などによる営業外費用が23百万円（同1百万円減）となった結果1億13百万円（同11百万円減）となりました。連結当期純利益は、67百万円（同9百万円減）となりました。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

(1) 資産の状況

当四半期の流動資産は、主に現預金が4億12百万円、仕掛品が1億29百万円、立替郵送料が73百万円、その他流動資産が1億54百万円、それぞれ前連結会計年度末に比べて増加となりましたが、売上債権が8億74百万円減少したことにより、全体として59億1百万円（前連結会計年度末比1億4百万円減）となりました。

当四半期の固定資産は、主に有形固定資産の取得や減価償却により前連結会計年度末に比べて27百万円減少したものの、投資有価証券が株式相場の上昇により50百万円評価上げ（評価上げの全額を純資産直入法で処理しております）したことなどにより、全体として69億39百万円（同19百万円増）となりました。

その結果、資産合計では、128億41百万円（同84百万円減）となりました。

(2) 負債の状況

当四半期の流動負債は、主に仕入債務が3億80百万円前連結会計年度末に比べて減少したものの、未払金が67百万円、前受金が90百万円、預り金が45百万円、賞与引当金が1億25百万円、それぞれ増加したことにより、全体として39億10百万円（同20百万円増）となりました。

当四半期の固定負債は、主に長期借入金が約定返済によって前連結会計年度末に比べて74百万円減少したものの、繰延税金負債が20百万円増加したことにより、全体として37億93百万円（同57百万円減）となりました。

その結果、負債合計では、77億4百万円（同37百万円減）となりました。

(3) 純資産の状況

当四半期の純資産は、連結当期純利益が67百万円となったものの、剰余金の配当1億45百万円、株式相場の上昇によりその他有価証券評価差額金が30百万円増加したことにより、全体として51億37百万円（同47百万円減）となりました。

(4) キャッシュ・フローの状況

当四半期連結会計期間における現金および現金同等物（以下、「資金」という。）の残高は16億2百万円となり、前連結会計年度末と比較して1億12百万円増加となりました。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果得られた資金は、6億47百万円となりました。これは主に、税金等調整前四半期純利益が1億13百万円、売上債権の減少8億74百万円、その他流動負債の増加2億22百万円により資金が増加しましたが、仕入債務の増加3億80百万円、法人税等の支払1億57百万円によって資金が減少したことによるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果使用した資金は、3億37百万円となりました。これは主に、業務センターにおける設備投資39百万円と定期預金への預け入れ3億円によるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果使用した資金は、1億97百万円となりました。これは主に、約定返済として長期借入金を74百万円返済したことと配当金を1億23百万円支払ったことによるものであります。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

平成19年5月17日発表の連結業績予想と変わりはありません。

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）

該当事項はありません。

(2) 会計処理の方法における簡便な方法の採用

財務諸表等の作成に際しては、中間連結財務諸表規則に準拠しておりますが、以下の事項については実施していません。

・法人税等の計上基準等に一部簡便的な方法を採用しております。

(3) 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更

該当事項はありません。

5. (要約) 四半期連結財務諸表

(1) (要約) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円、%)

科 目	前年同四半期末 (平成19年3月期 第1四半期末)	当四半期末 (平成20年3月期 第1四半期末)	増 減		(参考) 平成19年3月期
	金 額	金 額	金 額	増減率	金 額
(資産の部)					
I 流動資産					
現金及び預金	2,193	2,534	341	15.6	2,121
受取手形及び 売掛金	2,081	2,313	231	11.1	3,188
その他	899	1,053	153	17.1	696
流動資産合計	5,174	5,901	726	14.0	6,006
II 固定資産					
有形固定資産	5,609	5,401	△208	△3.7	5,429
無形固定資産	33	67	33	102.5	69
投資その他の資産	1,661	1,471	△190	△11.5	1,421
固定資産合計	7,304	6,939	△364	△5.0	6,920
資産合計	12,479	12,841	361	2.9	12,926
(負債の部)					
I 流動負債					
買掛金	1,823	1,967	143	7.9	2,347
短期借入金	778	766	△12	△1.5	766
その他	934	1,176	242	25.9	776
流動負債合計	3,536	3,910	374	10.6	3,890
II 固定負債					
長期借入金	3,486	3,190	△296	△8.5	3,264
その他	578	603	25	4.4	587
固定負債合計	4,064	3,793	△270	△6.7	3,851
負債合計	7,600	7,704	103	1.4	7,741
(純資産の部)					
I 株主資本					
資本金	1,092	1,092	—	—	1,092
資本剰余金	1,468	1,468	—	—	1,468
利益剰余金	5,607	5,934	327	5.8	6,012
自己株式	△0	△0	—	—	△0
株主資本合計	8,167	8,495	327	4.0	8,572
II 評価・換算差額等					
土地再評価差額金	△3,659	△3,659	—	—	△3,659
その他有価証券 評価差額金	370	301	△69	△18.7	271
評価・換算差額等合計	△3,288	△3,357	△69	—	△3,387
純資産合計	4,879	5,137	258	5.3	5,184
負債、純資産合計	12,479	12,841	361	2.9	12,926

(2) (要約) 四半期連結損益計算書

(単位：百万円、%)

科 目	前年同四半期 (平成19年3月期 第1四半期)	当四半期 (平成20年3月期 第1四半期)	増 減		(参考) 平成19年3月期
	金 額	金 額	金 額	増減率	金 額
I 売上高	4,038	4,253	214	5.3	18,215
II 売上原価	3,565	3,757	192	5.4	16,129
売上総利益	473	495	22	4.7	2,086
III 販売費及び 一般管理費	342	380	37	11.1	1,320
営業利益	131	115	△15	△11.9	765
IV 営業外収益	20	22	1	9.9	57
V 営業外費用	25	23	△1	△6.6	97
経常利益	125	113	△11	△9.5	725
VI 特別利益	3	—	△3	△100.0	116
VII 特別損失	0	0	0	869.5	3
税金等調整前四半期 (当期)純利益	129	113	△16	△12.4	838
税金費用	52	45	△6	△13.3	356
四半期(当期)純利益	76	67	△9	△11.8	482

(3) (要約) 四半期連結株主資本等変動計算書

前第1四半期連結会計期間(平成18年4月1日～平成18年6月30日)

(単位:百万円)

	株主資本					評価・換算差額等	純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計		
平成18年3月31日 残高	1,092	1,468	5,691	△0	8,251	△3,216	5,034
第1四半期中の 変動額							
四半期純利益			76		76		76
配当金			△145		△145		△145
役員賞与			△15		△15		△15
その他有価証券評 価差額金						△71	△71
第1四半期中の 変動額合計			△84		△84	△71	△155
平成18年6月30日 残高	1,092	1,468	5,607	△0	8,167	△3,288	4,879

当第1四半期連結会計期間(平成19年4月1日～平成19年6月30日)

(単位:百万円)

	株主資本					評価・換算差額等	純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計		
平成19年3月31日 残高	1,092	1,468	6,012	△0	8,572	△3,387	5,184
第1四半期中の 変動額							
四半期純利益			67		67		67
配当金			△145		△145		△145
その他有価証券評 価差額金						30	30
第1四半期中の 変動額合計			△77		△77	30	△47
平成19年6月30日 残高	1,092	1,468	5,934	△0	8,495	△3,357	5,137

前連結会計年度（平成18年4月1日～平成19年3月31日）

（単位：百万円）

	株主資本					評価・換算差額等	純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計		
平成18年3月31日 残高	1,092	1,468	5,691	△0	8,251	△3,216	5,034
連結会計年度中の 変動額							
剰余金の配当			△145		△145		△145
役員賞与			△15		△15		△15
当期純利益			482		482		482
その他有価証券評 価差額金						△170	△170
連結会計年度中の 変動額合計			321		321	△170	150
平成19年3月31日 残高	1,092	1,468	6,012	△0	8,572	△3,387	5,184

(4) セグメント情報

〔事業の種類別セグメント情報〕

前年同四半期（平成19年3月期第1四半期）

（単位：百万円）

	ダイレクト メール	セールス プロモーション	イベント	その他	計	消去又 は全社	連結
売上高	3,301	628	127	10	4,068	(29)	4,038
営業費用	3,124	504	122	2	3,753	153	3,907
営業利益	176	124	5	8	314	(183)	131

当四半期（平成20年3月期第1四半期）

	ダイレクト メール	セールス プロモーション	イベント	その他	計	消去又 は全社	連結
売上高	3,644	527	91	5	4,269	(16)	4,253
営業費用	3,403	457	97	3	3,961	176	4,137
営業利益	241	70	△5	1	308	(193)	115

（参考） 前期（平成19年3月期）

	ダイレクト メール	セールス プロモーション	イベント	その他	計	消去又 は全社	連結
売上高	14,745	2,897	625	14	18,282	(66)	18,215
営業費用	13,545	2,696	592	5	16,841	609	17,450
営業利益	1,199	200	32	8	1,440	(675)	765